



# 校報照来っ子

照来小学校  
地域版 1 号  
令和3年7月20日



コミュニティ・スクール元年 (文責:西岡教敬)

## ～「地域とともにある学校」づくりの推進～

◎学校経営方針 【学校教育目標】

「ふるさとを愛し、こころ豊かに 未来を創り出す 子どもの育成」  
— 進んで挑戦、ひとみ輝く照来っ子 —

### <めざす児童像>

- ☆ 自ら聞き、考え、生き生きと表現する 学び合う子
- ☆ 認め、支え、高め合い、他者のために、  
よりよい言動が取れる子
- ☆ 自他の健康・命を大切に守り育む子
- ☆ ふるさとに誇りをもち、その魅力を発信できる子



【4月8日 入学式】

### <めざす学校像>

- ☆ 学ぶ楽しさ、できる喜びあふれる学校
- ☆ 一人ひとりが認められ、良さを伸ばす学校
- ☆ 教育環境が整備され、安全・安心な学校
- ☆ 家庭や地域が参画し、ともに学び合う学校

### <めざす教職員像>

- ☆ 子どもに寄り添い、よさを引き出し伸ばす教職員
- ☆ 魅力ある授業づくりに向け、学び合う教職員
- ☆ プラス思考、活力、機動力のある教職員
- ☆ 子どもの模範となる、信頼される教職員

梅雨が明け、夏空の下、緑の濃淡と輝きがみごとな照来の山々を校長室から眺めています。7月17日気象庁より「近畿地方、梅雨明けをしたとみられる。」と発表がありました。梅雨の期間が62日間と統計開始以来最も長くなった(平年より2週間長い)とのこと。5月16日に「梅雨入りをしたとみられる。」と発表があり、早い梅雨入りで、登下校大変だと心配したことを思い出します。



また、線状降水帯等により非常に激しい雨が降り続く地域が多く 【7月20日 校長室の窓から】あり、災害も各地で起きました。特に、熱海の土石流には脅威を感じました。照来をはじめ本町では、大きな被害はなかったと認識していますが、皆様いかがだったでしょうか。被害に遭われた方々や地域に対し心よりお見舞い申し上げます。

そういう心配ごともありながら、子ども達は雨にも負けず風にも負けず夏の暑さにも負けず、毎日安全で元気に登下校することができ、7月20日ここに「1学期終業式」の日を皆で迎えることができました。さすが、「照来健児」です。登校時、JA 交差点で子ども達の横断補助していただいている交通安全協会の杉岡彰さん、交差点での停止や子どもを見掛けた時の減速等していただいている車での



通勤途中の方々、また、低学年が帰る時に下校指導していただいている見守り隊の方々、そして、立ち番やパトロールで常に安全確保をしていただいている駐在所の植田さん、さらに、各地区で子どもの様子を見ていただいている区長さんや民生・児童委員さんをはじめ多くの方々、ありがとうございます。地域全体で、子ども達を見守っていただいている体制に、心より感謝申し上げます。

【4月19日 切畑・多子登校班】

## 1 学期！多様な人達との交流や体験の機会に感謝！！

さて、本年度4月、学校運営協議会で承認をいただいた学校教育目標を上記のように掲げ、入学式で6名の子どもたちを迎えて、全校生54名でのスタートを切りました。昨年度1学期のように臨時休業の措置はなく、感染予防対策をしながら学びを続けることができました。

① ゴールデンウィーク明け5月6日全校生縦割り班で「さつま芋の苗差し」をしました。上級生が下級生に優しく世話をしてくれていました。昨年度は、鹿に入られ壊滅状態でしたが、本年度は、地域の方のご協力をいただきながら、畑担当職員が奮起して完全防備をしております。「秋の収穫祭」で焼き芋が食べられることを楽しみに、子どもとともに世話をしていきます。また、その翌日は、5・6年生が「田(手)植え」をしました。丹土の中井達也さんのお世話で、貴重で楽しい体験(照来小としては16年ぶり?)をさせていただきました。さらに、てらぎタイムで「照来米」について学習を深め、「照来っ子フェスティバル」で発表する予定です。どうぞ、お楽しみにしておいてください。



【5月6日 学校園】

② クラブ活動の一環として、クラーク記念国際高等学校の先生や生徒さんに、オンラインを通して、ダンスや声優、プログラミンを体験させていただき取組を行っています。第1回目は、5月26日に東京や大阪梅田キャンパスとつながって、実施しました。子ども達は、初めは緊張や恥ずかしさで氷のように固まっていたが、徐々に溶けてきて、笑顔や明るい反応が見えてきて安心しました。さらに、6月23日、5・6年生はてらぎタイムで、ニュージーランドの小学生とオンラインでつながり、こちら側からは「照来米」や「但馬牛」など、照来の魅力を分かりやすく伝えることができました。また、向こうからは、主食や有名な食べ物等について教えていただきました。日本の小学校としては、初めての取組かもしれません。



【6月23日 てらぎタイム】

③ 本年度の水泳学習は、旧照来小のプールが老朽化で大規模改修をしなければ使用できない状態となり、「リフレッシュパークゆむら」を利用させていただきました。学校のプールより大きいので水量が多く浮力が強く、また水は冷たくないの、思う存分練習ができ、泳力を伸ばすことができました。施設の皆様、大変お世話になりました。

④ 5月31日から6月4日まで、「夢が丘中学校トライやるウィーク」で、照来小にも中2の4名の生徒さんが来てくれました。本校の先輩として、小学生の手本となるよう、登下校の世話や朝のあいさつ、奉仕作業、学習、遊び等、りっぱな態度で感心させられました。さすが、照来小卒業生、お疲れ様でした。



【トライやるウィーク】

⑤ 6月8日、3・4年生は「照来のよさ(宝)」について学習を深めるために、但馬牧場公園へ行きました。まず、牛舎へ行き、副館長牛博士の野田昌信さんから、但馬牛の飼育についてお話を聞かせていただき、産まれたばかりの子牛も見せていただきました。次に、リフトで愛宕山山頂まで上がり、照来盆地を眺めながら、照来公民館長の山本清孝さんのお話を聞かせていただきました。照来盆地の地形の特徴を学びながらその美しさに感動しました。また6年生は、7月12日に丹土の中井和行さんにお越しいただき、戦時中の貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。講師さんや施設の方々に大変お世話になりました。



【7月16日 見守り隊】



【「照来の宝」の学習】

校区の皆様、1学期間ありがとうございました。引き続き夏休みも、「照来はひとつ」で、子ども達を見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

校区の皆様、1学期間ありがとうございました。引き続き夏休みも、「照来はひとつ」で、子ども達を見守っていただきますようよろしくお願いいたします。